

# 上市町立相ノ木小学校

## ●実施状況

当日は絶好の晴天の中、相ノ木小学校の児童が上市町上荒又地内の農業用排水路にて、田んぼの生き物調査を実施しました。相ノ木小学校児童玄関前で調査方法を確認し、予定していた水路へ移動しました。まずは水温・水質調査を行いました。次にめだか網を使って、生き物の捕獲を始めました。どの班でもドジョウ、カワニナ、ザリガニ等が捕れて、それぞれの班から歓声があがりました。最後に捕獲した生き物を、配布された生き物図鑑を用いて種類を調べました。また、水槽や目盛り付きホワイト皿を用いて大きさを調べました。今回の活動を通して身近にある豊かな自然とふれあい、ふるさとの素晴らしさを知るとともに住んでいる身の回りの環境(農業や農村)について、考えるきっかけになりました。

場 所 : 上市町上荒又地内ほか  
(農業用排水路)

実 施 日 : 平成29年6月14日(水曜日)

参 加 者 : 相ノ木小学校5年生 25人 教員3人  
上条用水土地改良区 3人  
地元関係者 3人  
市町村・県職員 10人 計44人

活動内容: 捕獲調査  
観測及び記録  
捕獲生物の説明  
農業用施設等の役割説明

捕獲生物: ツチガエル、タモロコ、ヤゴ、ドジョウ、  
イシガイ、オタマジャクシ、トノサマガエル、  
アカハライモリ



## ●参加児童の感想

<5年生男子児童>

たくさん生き物がいて  
びっくりしました。アカハ  
ライモリの体長は10cm  
でした。  
水もきれいで生き物がす  
みやすい環境でした。

<5年生男子児童>

班のみんなで協力して生  
き物を追い込んで捕獲し  
ました。トノサマガエルが  
2匹も捕れてうれしかったです。

<5年生女子児童>

わたしは生き物が触れ  
なかったけど、生き物調  
べを進めていくうちに触  
れるようになりました。こ  
れからも用水の生き物を  
大切にしたいです。